

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	原則無期限
運用方針	日本を除く世界各国の公社債への投資により、投資信託財産の長期的な安定成長を図ることを目的として、安定運用を行うことを基本とします。
主要運用対象	ベビー・ファンド モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、直接債券等に投資する場合があります。
	マザー・ファンド 日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	ベビー・ファンド 株式への実質投資は、新株予約権付社債等の権利行使等により取得する場合に限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザー・ファンド 株式への投資は新株予約権付社債等の権利行使等により取得する場合に限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎決算時(5月23日、11月23日。ただし決算日が休業日の場合は翌営業日)に、繰越分を含めた利子・配当収益と売買益(評価益を含みます。)等から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。(ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。)収益の分配にあてなかつた利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

Morgan Stanley

モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・オープン

運用報告書（全体版）

第34期（決算日 2015年11月24日）

受益者のみなさまへ

毎々格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。さて、「モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・オープン」は、去る2015年11月24日に第34期の決算を行いましたので期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用報告書に関するお問い合わせ先

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社
業務部

〒100-8109 東京都千代田区大手町一丁目9番7号
大手町フィナンシャルシティ サウスタワー

電話番号：03-6836-5140

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページ：www.morganstanley.co.jp/im/

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク	債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率		
30期(2013年11月25日)	円 10,370	円 50	% △1.8	% 15,087	% △0.9	% 98.1	% — 百万円 521
31期(2014年5月23日)	10,629	50	3.0	15,578	3.3	94.1	— 524
32期(2014年11月25日)	11,208	50	5.9	16,610	6.6	91.6	— 593
33期(2015年5月25日)	11,167	50	0.1	16,761	0.9	90.5	— 647
34期(2015年11月24日)	11,152	50	0.3	16,903	0.8	85.1	— 683

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) ベンチマークとしてシティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース: 25%為替オープン+75%為替ヘッジ)を使用しています。

為替オープン部分は基準日前営業日の米ドル建て指数を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社が独自に円換算しています。

為替ヘッジ部分は基準日前営業日の円ヘッジ指数を用いています。なお、ファンドの設定日の値を10,000として指数化しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク	騰落率	債券組入比率	債券先物比率
		騰落率				
(期首) 2015年5月25日	円 11,167	% —		% 16,761	% —	% 90.5
5月末	11,246	0.7		16,865	0.6	90.6
6月末	11,035	△1.2		16,604	△0.9	88.2
7月末	11,206	0.3		16,834	0.4	87.0
8月末	11,161	△0.1		16,775	0.1	92.3
9月末	11,207	0.4		16,865	0.6	88.3
10月末	11,218	0.5		16,878	0.7	85.8
(期末) 2015年11月24日	11,202	0.3		16,903	0.8	85.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

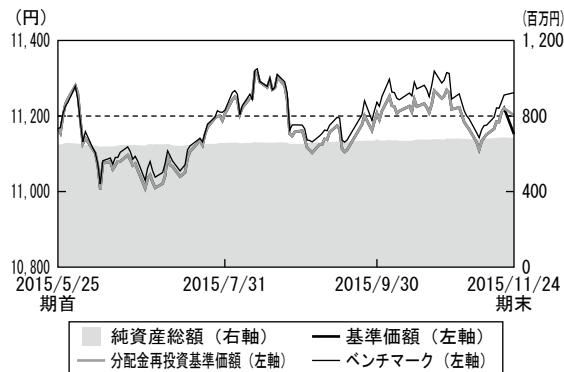
(注4) ベンチマークとしてシティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース: 25%為替オープン+75%為替ヘッジ)を使用しています。

為替オープン部分は基準日前営業日の米ドル建て指数を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社が独自に円換算しています。

為替ヘッジ部分は基準日前営業日の円ヘッジ指数を用いています。なお、ファンドの設定日の値を10,000として指数化しています。

■運用経過

基準価額等の推移



第34期首：11,167円

第34期末：11,152円（既払分配金50円）

騰落率：0.3%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同値にして指数化しています。

（注2）分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注3）ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース：25%為替オープン+75%為替ヘッジ）です。為替オープン部分は基準日前営業日の米ドル建て指數を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社が独自に円換算し、為替ヘッジ部分は基準日前営業日の円ヘッジ指數を用いています。ベンチマークは、期首の値を基準価額と同値にして指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期は、債券市場が上昇（金利は低下）したことから、期首に11,167円でスタートした基準価額は期末には11,202円（分配金50円込み）と上昇しました。

投資環境

- ① 米国債券市場は、米国での利上げ開始が意識される中、当初はドイツ債券市場に連動して下落（利回りは上昇）しました。しかし、6月下旬以降はギリシャ情勢の不透明感や中国株式市場の暴落を受けリスク回避的な動きが強まる局面があり、その後は原油価格の下落を背景としたインフレ期待の後退等によって長期ゾーンを中心と上昇（利回りは低下）しました。また8月中旬には、中国人民銀行（中央銀行）が人民元の対ドルでの水準を突然切り下げたことをきっかけに、中国の景気悪化及び世界経済への波及、また人民元の先安観台頭による中国からの資本流出が懸念され、リスク回避的な動きが強まりました。世界的にも景気の減速が懸念されたことや、9月、10月と米国において利上げ開始が見送られたことも背景となり上昇（利回りは低下）する展開となりました。一方、10月下旬以降はF R B（連邦準備制度理事会）高官が年内の利上げの可能性を示唆したことや良好な経済指標を背景に再び利上げ開始期待が高まり下落（利回りは上昇）しました。
- ② ドイツ債券市場は、当初は投資家の金利先高観が強まり債券市場に対する需要が後退する中、6月上旬にドラギE C B（欧洲中央銀行）総裁が市場は金利変動幅の拡大に慣れる必要があるといった発言をすると大幅に下落（利回りは上昇）しました。一方、その後はギリシャ情勢の不透明感を受けたリスク回避的な動きや、7月中旬以降は原油価格の下落を背景としたインフレ期待の後退、また、E C Bによる追加緩和期待が高まったことを受けて緩やかな上昇（利回りは低下）傾向で推移しました。
- ③ 為替市場は、ドル円市場において、当初は米国における利上げ開始期待の高まりを背景に1米ドル=125円台後半までの円安米ドル高が進行しました。しかしその後、黒田日銀総裁がこれ以上の円安がありそうにないといった発言をしたことが市場では為替市場に対する口先介入としてとらえられ、急速な円安の進行に歯止めが掛かり、また、8月下旬にはリスク回避的な動きを受けて急激な円高米ドル安となりました。9月、10月と米国の利上げが見送られ、利上げ開始時期の後ずれが予想されたものの、F R B高官が利上げ開始の可能性を示唆したこと等から再び利上げ開始期待が高まり10月下旬以降は円安米ドル高となりました。ユーロについては、当初は経済指標の持ち直しを背景に買い戻される局面があったものの、E C Bによる大規模な金融緩和政策の継続や追加緩和期待の高まりを背景に緩やかな下落傾向で推移しました。

ポートフォリオ

マザーファンドへの投資を通じて、主要先進国公社債の国別・残存期間別組入れ比率を債券市場の変化に対応して機動的に調整するとともに、為替ヘッジを適宜実行し、安定した利息収入と売買益の確保をめざして運用してまいりました。また、運用手法としては、金利予測・為替予測よりも、各国の経済ファンダメンタルズ、インフレ動向、長短金利差および実質金利動向を重点的に分析・適用する「バリュー・アプローチ」を採用しています。この方針に基づき、組入れ銘柄の残存期間を調整し、ポートフォリオを構築しました。また、為替戦略に関しては、為替予約取引を活用しながら、バリュー・アプローチの観点から投資妙味のある通貨に積極的に投資を行いました。

(1) 債券戦略

期首より、実質金利の観点から主要な債券市場は投資魅力度が低く、特に米国においては、経済ファンダメンタルズが相対的に良好で、今後の利上げ開始の可能性を十分に織り込んでおらず、相対的に金利上昇リスクが高いと判断される短中期セクターを中心にアンダーウェイトとする戦略を継続しました。また、ユーロ圏の長期セクターをオーバーウェイトとする戦略を採用し適宜調整しました。ユーロ圏の周辺国においては、主に構造改革の進展やファンダメンタルズの改善等が期待されたアイルランド国債をオーバーウェイトとする戦略を継続しました。また、景気への配慮を目的に緩和的な金融政策の継続が見込まれるニュージーランドへの投資を継続しました。

(2) 為替戦略

期首より、今後の経済ファンダメンタルズや金融政策の状況を考慮すると、米ドルの上昇余地が高いと判断されたため、米ドルをオーバーウェイトとする戦略を継続しつつ適宜調整しました。一方で、ドル圏においては、ニュージーランド・ドルをアンダーウェイトとする戦略を継続しつつ、オーストラリア・ドルのアンダーウェイト戦略を解消し、カナダ・ドルのアンダーウェイト戦略を採用しました。欧州圏内においては、英ポンドのオーバーウェイト戦略を採用しました。一方で、ノルウェー・クローネ及びスウェーデン・クローナのアンダーウェイト戦略を採用したものの中間に解消しました。

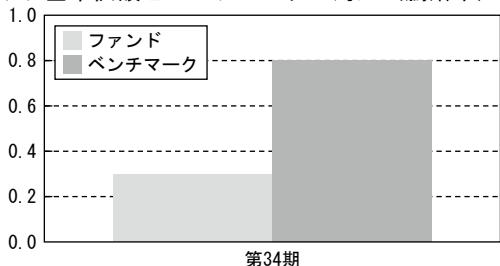
(3) 非国債投資戦略

期首には、金融緩和の長期化が高格付け非国債の安定した推移に繋がると判断し政府保証債等の高格付け非国債への投資を継続しつつも投資魅力度の変化に応じて、比率の調整を行いました。社債に関しては、金融セクターを選好する投資方針を継続しました。

ベンチマークとの差異

期中の騰落率は、ポートフォリオが+0.3%、ベンチマークが+0.8%となり、0.5%のアンダーパフォームとなりました（騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております）。為替戦略における米ドルのオーバーウェイト戦略や、金利戦略における米国のアンダーウェイト戦略は奏功しました。

(%) 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



分配金

当期の収益分配金につきましては基準価額水準等を勘案し、1万口当たり50円とさせていただきました。なお、収益分配金にあてなかった利益につきましては、投資信託財産中に留保し運用の基本方針に基づいて運用いたします。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第34期	
	(2015年5月26日～2015年11月24日)	
当期分配金 (対基準価額比率)	50	0.446%
当期の収益	50	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	3,511	

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」の数値は円未満を切捨てているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

米国債券：米国においては、先行きに不透明感が台頭しているものの、労働市場の改善が進展すること等により緩やかな景気の拡大が継続し、ファンダメンタルズ面の安定化に繋がると期待されます。今後、金融正常化のために先進国の中でも比較的早いタイミングでの利上げ開始が想定されるものの、中期セクターは政策金利の引き上げを十分に織り込んでおらず相対的に金利上昇リスクが高いと判断することから、中期セクターを中心にアンダーウェイトとする戦略を継続する方針です。

欧洲債券：ユーロ圏においてはECBによる大規模な量的緩和政策の継続が長期セクターのサポート要因になると考えています。また、ユーロ圏の周辺国については、景気や財政状況の改善が特に顕著なアイルランド国債のオーバーウェイト戦略を継続する方針です。

為替戦略：今後の利上げ転換がサポート要因として考えられる米ドルや英ポンドを広範な通貨に対してオーバーウェイトとする戦略を維持する方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

上記は将来の市況環境の変動等を保証するものではなく、このため、将来の投資成果等を保証するものではありません。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期 (2015年5月26日～2015年11月24日)		項目の概要
	金額	比率	
a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	69円 (33) (33) (3)	0.621% (0.297) (0.297) (0.027)	a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他) 合計	13 (2) (9) (2) 82	0.117 (0.015) (0.078) (0.024) 0.738	b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用

当期中の平均基準価額は、11,178円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「金額」欄は、各項目毎に円未満は四捨五入しております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況（2015年5月26日から2015年11月24日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 11,760	千円 20,000	千口 5,807	千円 10,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2015年5月26日から2015年11月24日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 親投資信託残高

(2015年11月24日現在)

種類	期首(前期末) 口 数	当 期 末	
		口 数	評 價 額
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 378,667	千口 384,620	千円 655,931

(注1) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末におけるモルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド全体の口数は95,068,792千口です。

■投資信託財産の構成

(2015年11月24日現在)

項目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド	千円 655,931	% 94.0
コール・ローン等、その他	41,978	6.0
投 資 信 託 財 产 総 額	697,909	100.0

(注1) モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（153,227,273千円）の投資信託財産総額（162,645,870千円）に対する比率は94.2%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、2015年11月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=122.87円、1カナダドル=91.93円、1メキシコペソ=7.43円、1ユーロ=130.64円、1英ポンド=185.82円、1ノルウェークローネ=14.21円、1デンマーククローネ=17.51円、1ポーランドズロチ=30.75円、1オーストラリアドル=88.33円、1ニュージーランドドル=80.09円、1南アフリカランド=8.72円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年11月24日) 現在

項目	当期末
(A) 資産	1,187,510,241円
コール・ローン等	32,047,390
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド(評価額)	655,931,909
未 収 入 金	499,530,934
未 収 利 息	8
(B) 負 債	504,218,638
未 払 金	496,308,997
未 払 収 益 分 配 金	3,063,537
未 払 解 約 金	77,385
未 払 信 託 報 酬	4,107,358
そ の 他 未 払 費 用	661,361
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	683,291,603
元 本	612,707,491
次 期 繰 越 損 益 金	70,584,112
(D) 受 益 権 総 口 数	612,707,491口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,152円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項（運用報告書作成時には監査未了）>

(貸借対照表関係)

期首元本額	579,990,592円
期中追加設定元本額	118,244,592円
期中一部解約元本額	85,527,693円

■損益の状況

当期 (自2015年5月26日 至2015年11月24日)

項目	当期
(A) 配 当 等 収 益	830円
受 取 利 息	830
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,768,406
売 買 益	33,798,298
売 買 損	△27,029,892
(C) 信 託 報 酉 等	△4,779,519
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,989,717
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	31,940,928
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	39,717,004
(配 当 等 相 当 額)	(171,841,848)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△132,124,844)
(G) 計 (D+E+F)	73,647,649
(H) 収 益 分 配 金	△3,063,537
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	70,584,112
追 加 信 託 差 損 益 金	39,717,004
(配 当 等 相 当 額)	(172,200,356)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△132,483,352)
分 配 準 備 積 立 金	42,925,134
繰 越 損 益 金	△12,058,026

(損益及び剰余金計算書関係)

分配金の計算過程

投資信託約款に基づき計算した分配可能額は218,189,027円であるが、基準価額水準、市況動向および収益分配方針を勘案し、3,063,537円（1万口当たり50円）を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）

50円

- 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と特別分配金にわかれます。
- 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が特別分配金、残りの部分が普通分配金となります。
- 特別分配金が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該特別分配金を控除した額が、その後個々の受益者の個別元本となります。

■お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■組入資産の明細（2015年11月24日現在）

下記は、モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド全体（95,068,792千口）の内容です。

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区分	当期					期末		
	額面金額	評価額		組入比率	うちB級以下組入比率	期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 273,232	千米ドル 292,464	千円 35,935,131	% 22.2	% —	% 10.9	% 5.6	% 5.6
カナダ	千カナダドル 26,970	千カナダドル 33,590	3,087,930	1.9	—	1.2	0.7	—
メキシコ	千メキシコペソ 245,200	千メキシコペソ 312,560	2,322,323	1.4	—	1.4	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	32,000	48,798	6,375,002	3.9	—	3.9	—	—
イタリア	156,290	192,419	25,137,621	15.5	—	6.4	2.5	6.6
フランス	36,800	55,969	7,311,794	4.5	—	4.5	—	—
オランダ	10,000	10,202	1,332,871	0.8	—	—	—	0.8
スペイン	87,000	102,764	13,425,150	8.3	—	1.8	6.4	—
アイルランド	47,800	60,115	7,853,502	4.8	—	4.8	—	—
イギリス	千英ポンド 77,040	千英ポンド 93,448	17,364,645	10.7	—	7.4	3.3	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 178,500	千ノルウェークローネ 198,086	2,814,804	1.7	—	—	1.3	0.4
デンマーク	千デンマーククローネ 78,000	千デンマーククローネ 122,433	2,143,808	1.3	—	1.3	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 233,900	千ポーランドズロチ 245,745	7,556,666	4.7	—	0.5	1.1	3.0
オーストラリア	千オーストラリアドル 76,800	千オーストラリアドル 82,215	7,262,073	4.5	—	1.4	3.1	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 31,000	千ニュージーランドドル 31,132	2,493,406	1.5	—	—	1.5	—
南アフリカ	千南アフリカランド 148,400	千南アフリカランド 142,832	1,245,495	0.8	—	0.4	0.4	—
合計	—	—	143,662,230	88.6	—	46.1	26.0	16.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債

銘柄	当期末						
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
(アメリカ)				外貨建金額	邦貨換算金額		
国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円			
	4.5	27,330	28,819	3,541,023	2017/5/15		
	2.75	55,900	58,460	7,183,014	2019/2/15		
	2.0	13,000	12,704	1,560,996	2025/8/15		
	—	30,000	20,684	2,541,477	2030/5/15		
	5.375	7,660	10,416	1,279,844	2031/2/15		
	4.25	35,000	43,261	5,315,592	2039/5/15		
	4.375	15,000	18,922	2,325,049	2041/5/15		
	2.0	5,000	5,056	621,299	2018/9/27		
	6.0	1,732	1,886	231,786	2022/11/1		
	7.0	1,232	1,443	177,418	2032/4/1		
	6.0	539	587	72,182	2021/7/1		
	6.0	279	296	36,480	2022/9/1		
	6.0	238	257	31,616	2022/9/1		
	普通社債券		5.125	22,100	27,596	3,390,816	2037/3/16
	DEUTSCHE BK LONDON		6.0	4,000	4,280	525,976	2017/9/1
	GENERAL ELECTRIC		5.25	10,000	10,784	1,325,060	2017/12/6
	GOLDMAN SACHS GROUP		6.45	5,200	6,054	743,908	2036/5/1
	HBOS TSY SRVCS		5.25	39,020	40,950	5,031,584	2017/2/21
	小計					35,935,131	
	(カナダ)						
	CANADA		国債証券	1.25	千カナダドル	千カナダドル	
	CANADA			5.75	12,500	12,675	2018/3/1
					14,470	20,914	2029/6/1
	小計					3,087,930	
	(メキシコ)						
	MEXICO		国債証券	10.0	千メキシコペソ	千メキシコペソ	
					245,200	312,560	2024/12/5
	小計					2,322,323	
	(ユーロ…ドイツ)						
	GERMANY		国債証券	4.0	千ユーロ	千ユーロ	
					32,000	48,798	2037/1/4
	(ユーロ…イタリア)						
	ITALY		国債証券	5.25	千ユーロ	千ユーロ	
	ITALY			4.25	75,220	81,876	2017/8/1
	ITALY			6.5	27,430	30,952	2019/2/1
	ITALY			6.0	13,640	20,489	2027/11/1
	ITALY			5.0	15,000	22,817	2031/5/1
	ITALY				25,000	36,282	2039/8/1
	(ユーロ…フランス)						
	FRANCE		国債証券	6.0	千ユーロ	千ユーロ	
	FRANCE			4.5	25,800	38,693	2025/10/25
					11,000	17,275	2041/4/25

銘 柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 價 額		償還年月日
		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
(ユーロ…オランダ) NEDER WATERSCHAPSBANK	特殊債券	3.0	10,000	10,202	1,332,871	2016/7/12
(ユーロ…スペイン)			千ユーロ	千ユーロ	千円	
SPAIN	国債証券	4.1	20,000	22,108	2,888,199	2018/7/30
SPAIN		4.0	21,000	24,174	3,158,185	2020/4/30
SPAIN		4.85	28,000	33,719	4,405,072	2020/10/31
SPAIN		4.65	8,000	10,154	1,326,566	2025/7/30
SPAIN		4.2	10,000	12,608	1,647,127	2037/1/31
(ユーロ…アイルランド)			千ユーロ	千ユーロ	千円	
IRELAND	国債証券	3.4	33,000	39,636	5,178,137	2024/3/18
IRELAND		5.4	14,800	20,478	2,675,364	2025/3/13
小 計					61,435,943	
(イギリス)			千英ポンド	千英ポンド	千円	
UK TREASURY	国債証券	3.75	25,600	28,637	5,321,475	2020/9/7
UK TREASURY		4.0	8,000	9,241	1,717,259	2022/3/7
UK TREASURY		5.0	14,700	18,766	3,487,142	2025/3/7
UK TREASURY		4.25	15,540	19,543	3,631,646	2032/6/7
UK TREASURY		4.25	13,200	17,259	3,207,121	2040/12/7
小 計					17,364,645	
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ	千円	
NORWAY	国債証券	4.25	48,500	51,098	726,108	2017/5/19
NORWAY		4.5	130,000	146,987	2,088,695	2019/5/22
小 計					2,814,804	
(デンマーク)			千デンマーククローネ	千デンマーククローネ	千円	
DENMARK	国債証券	7.0	78,000	122,433	2,143,808	2024/11/10
小 計					2,143,808	
(ポーランド)			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ	千円	
POLAND	国債証券	5.0	43,400	44,027	1,353,834	2016/4/25
POLAND		4.75	59,000	61,596	1,894,077	2017/4/25
POLAND		5.25	50,500	53,942	1,658,742	2017/10/25
POLAND		3.75	56,000	58,728	1,805,887	2018/4/25
POLAND		4.0	25,000	27,451	844,125	2023/10/25
小 計					7,556,666	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
AUSTRALIA	国債証券	5.5	33,000	35,333	3,121,007	2018/1/21
AUSTRALIA		3.25	25,000	25,642	2,264,997	2025/4/21
EUROPEAN INVT BK		6.5	13,800	15,574	1,375,727	2019/8/7
INTER AMERICAN DEVELOPM		6.5	5,000	5,664	500,341	2019/8/20
小 計					7,262,073	

銘 柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 價 額		償還年月日
			外 貨 建 金 額	邦貨換算金額		
(ニュージーランド) NEW ZEALAND	国債証券	% 3.0	千ニュージーランドドル 31,000	千ニュージーランドドル 31,132	千円 2,493,406	2020/ 4/15
小 計					2,493,406	
(南アフリカ) SOUTH AFRICA SOUTH AFRICA	国債証券	7.25 6.75	千南アフリカランド 72,700 75,700	千南アフリカランド 71,174 71,657	620,640 624,854	2020/ 1/15 2021/ 3/31
小 計					1,245,495	
合 計					143,662,230	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

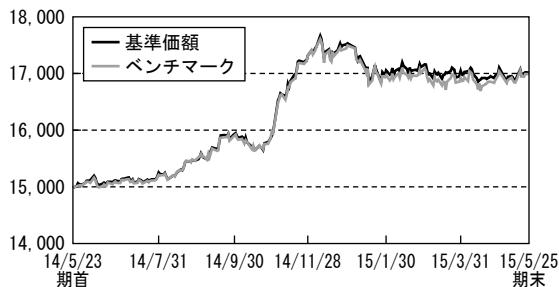
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド 第12期
決算日 2015年5月25日／計算期間（2014年5月24日～2015年5月25日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、主として日本を除く世界各国の公社債への投資により、投資信託財産の長期的な安定成長を図ることを目的として、安定運用を行うことを基本とします。
主要運用対象	日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 株式への投資は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得した株券または新株引受権証書に限ります。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

<運用経過> (2014年5月24日から2015年5月25日まで)

基準価額とベンチマークの推移



(注1) ベンチマークは期首の値を基準価額と同値にして指数化しています。

(注2) ベンチマークとしてシティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）を使用しています。基準日前営業日の米ドル建て指数を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社が独自に円換算しています。

- よる追加金融緩和の決定を受けて世界的に緩和的な金融政策の長期化が期待されたこと、また景気回復ペースが緩慢なままで利上げ開始時期の後ずれが予想されたことも背景となり、概ね上昇（利回りは低下）する展開となりました。
- ② 欧州債券市場は、E C Bによる緩和的な金融政策を背景に緩やかな上昇（利回りは低下）が継続しました。E C Bが6月に政策金利を引き下げ、マイナス金利を導入し、9月に政策金利をさらに引き下げたこと、1月には国債買い入れを含む大規模な追加金融緩和策の導入を決定したことに加えて、ウクライナ情勢など地政学的リスクの再燃や、ロシアに対する経済制裁の影響、ギリシャ情勢の不透明感等がリスク回避的な動きに繋がったことが上昇（利回りは低下）要因となりました。一方で、4月下旬以降は、大規模な金融緩和や通貨安の効果から経済指標の改善の兆しが見られたことや、ドイツ国債の入札が低調だったこと等をきっかけに急激に下落（利回りは上昇）する展開となりました。
- ③ 為替市場は、8月中旬に公表されたF O MC（連邦公開市場委員会）議事録において労働市場の改善が予想以上に進展した場合、利上げ開始時期が前倒しされる可能性が示唆され、これまで以上に2015年の利上げ開始が意識され米ドル高が進行したことによると、10月末に日本銀行が市場の予想外の追加金融緩和策を決定したことで円安が進行したことから、大幅な円安米ドル高となりました。ユーロについては、E C Bによる緩和的な金融政策の影響から、円高ユーロ安となりました。

■基準価額の主な変動要因

当期は、円安が特に米ドルに対して進行したことと加えて、世界的に債券市場が上昇（利回りは低下）傾向で推移したことから期首に14,982円でスタートした基準価額は期末には17,015円と上昇しました。

■投資環境（債券および為替市場）

- ① 米国債券市場は、当初は、米国の労働市場の改善が継続するなど景気回復が継続し、2015年の利上げ開始が意識された一方で、9月下旬以降はエボラ出血熱の感染拡大や軟調な経済指標を背景に景気減速が懸念されたことをきっかけに大幅に上昇（利回りは低下）する局面がありました。また、11月下旬以降の原油価格の下落を受けたインフレ期待の低下や、1月はスイス中銀やカナダ中銀、E C B（欧州中央銀行）等に

よる追加金融緩和の決定を受けて世界的に緩和的な金融政策の長期化が期待されたこと、また景気回復ペースが緩慢なままで利上げ開始時期の後ずれが予想されたことも背景となり、概ね上昇（利回りは低下）する展開となりました。

② 欧州債券市場は、E C Bによる緩和的な金融政策を背景に緩やかな上昇（利回りは低下）が継続しました。E C Bが6月に政策金利を引き下げ、マイナス金利を導入し、9月に政策金利をさらに引き下げたこと、1月には国債買い入れを含む大規模な追加金融緩和策の導入を決定したことに加えて、ウクライナ情勢など地政学的リスクの再燃や、ロシアに対する経済制裁の影響、ギリシャ情勢の不透明感等がリスク回避的な動きに繋がったことが上昇（利回りは低下）要因となりました。一方で、4月下旬以降は、大規模な金融緩和や通貨安の効果から経済指標の改善の兆しが見られたことや、ドイツ国債の入札が低調だったこと等をきっかけに急激に下落（利回りは上昇）する展開となりました。

③ 為替市場は、8月中旬に公表されたF O MC（連邦公開市場委員会）議事録において労働市場の改善が予想以上に進展した場合、利上げ開始時期が前倒しされる可能性が示唆され、これまで以上に2015年の利上げ開始が意識され米ドル高が進行したことによると、10月末に日本銀行が市場の予想外の追加金融緩和策を決定したことで円安が進行したことから、大幅な円安米ドル高となりました。ユーロについては、E C Bによる緩和的な金融政策の影響から、円高ユーロ安となりました。

■ポートフォリオ

主要先進国公社債の国別・残存期間別組入れ比率を債券市場の変化に対応して機動的に調整し、安定した利息収入と売買益の確保をめざして運用してまいりました。また、運用手法としては、金利予測・為替予測よりも、各国の経済ファンダメンタルズ、インフレ動向、長短金利差および実質金利動向を重点的に分析・適用する「バリュー・アプローチ」を採用しています。この方針に基づき、組入れ銘柄の残存期間を調整し、ポートフォリオを構築しました。また、為替戦略に関しては、為替予約取引を活用しながら、バリュー・アプローチの観点から投資妙味のある通貨に積極的に投資を行いました。

(1) 債券投資戦略

期首より、実質金利の観点から主要な債券市場は投資魅力度が低く、特に米国においては、経済ファンダメンタルズが相対的に良好で、今後の利上げ開始の可能性を十分に織り込んでおらず、相対的に金利上昇リスクが高いと判断される短中期セクターを中心にアンダーウェイトとする戦略を継続しました。ユーロ圏内においては、イタリア国債のオーバーウェイト戦略を縮小した一方で、構造改革の進展やファンダメンタルズの改善等が期待されたアイルランド国債をオーバーウェイトとする戦略を段階的に拡大しました。また、実質金利が相対的に高く、投資魅力度が高いと判断されるニュージーランドへの投資を段階的に積極化した一方で、メキシコのオーバーウェイト戦略を解消しました。

(2) 為替戦略

期首より、今後の経済ファンダメンタルズや金融政策の状況を考慮すると、米ドルの上昇余地が高いと判断されました。そのため、米ドルをオーバーウェイトとする戦略を継続しましたが、一部縮小しました。一方で、ドル圏においては、相対的に下落リスクが高いと判断されたニュージーランド・ドル及びオーストラリア・ドルのアンダーウェイト戦略を採用し、適宜ポジション調整をしました。また、カナダ・ドルをアンダーウェイトとする戦略を継続し、適宜ポジション調整をしたもの、期中に解消しました。欧州圏内においてはユーロのアンダーウェイト戦略を継続しました。また、英ポンドをオーバーウェイトとする戦略を継続しつつ、適宜ポジション調整をしました。

(3) 非国債投資戦略

期首には、金融緩和の長期化が高格付け非国債の安定した推移に繋がると判断し政府保証債等の高格付け非国債への投資を継続しつつも投資魅力度の変化に応じて、比率の調整を行いました。社債に関しては、金融セクターを選好する投資方針を継続しました。

■ベンチマークとの差異

期中の騰落率は、ポートフォリオが+13.6%、ベンチマークが+13.4%となり、0.2%のアウトパフォームとなりました（騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております）。為替戦略における米ドルのオーバーウェイト戦略がプラスに寄与しました。

■今後の運用方針

米国債券：米国においては、労働市場の改善が続くなど経済ファンダメンタルズが比較的堅調であり、更に、漸進的な利上げを進めていく可能性が高いと考えているものの、利上げ実施の可能性を十分に織り込んでおらず、特に割高な短中期セクターを中心にアンダーウェイトとする戦略を継続する方針です。

欧洲債券：欧洲においては、割高なコア国を中心に金利が上昇する可能性が高いと判断される一方で、英国については、米国同様に堅調な経済成長が続く可能性が高いものの、欧洲圏内において相対的に利回りが高く投資魅力度が相対的に高いことから適宜ポジションを調整する方針です。また、ユーロ圏の周辺国については全体としてオーバーウェイトとする方針を継続しつつ、特に、ファンダメンタルズ対比での投資魅力度が高いと判断されるアイルランド国債のオーバーウェイト戦略を継続する方針です。

為替戦略：主に米ドルをオーバーウェイトとしつつ、ユーロやオーストラリア・ドル等の広範な通貨をアンダーウェイトとし適宜ポジションを調整する方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

ミルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2014年 5月 23日	円 14,982	% —	103,998	% —	% 95.3	% —
5月末	15,035	0.4	104,276	0.3	94.3	—
6月末	15,092	0.7	104,586	0.6	93.6	—
7月末	15,253	1.8	105,598	1.5	94.7	—
8月末	15,462	3.2	107,314	3.2	95.3	—
9月末	15,932	6.3	110,380	6.1	96.2	—
10月末	15,956	6.5	110,710	6.5	95.6	—
11月末	17,317	15.6	120,158	15.5	95.4	—
12月末	17,532	17.0	121,432	16.8	94.2	—
2015年 1月末	17,054	13.8	117,795	13.3	95.4	—
2月末	17,112	14.2	118,062	13.5	88.6	—
3月末	17,046	13.8	117,454	12.9	90.5	—
4月末	16,995	13.4	117,706	13.2	91.4	—
(期 末) 2015年 5月 25日	17,015	13.6	117,936	13.4	91.0	—

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

(注3) ベンチマークとしてシティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）を使用しています。基準日前営業日の米ドル建て指数を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社が独自に円換算しています。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期 (2014年5月24日～2015年5月25日)		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	5円 (5)	0.030% (0.030)	その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務処理に要するその他の諸費用
合計	5	0.030	

当期中の平均基準価額は、16,315円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 「金額」欄は、各項目毎に円未満は四捨五入しております。

ミルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

■売買および取引の状況（2014年5月24日から2015年5月25日まで）

公社債

		買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル —
		地方債証券	— —(39,000)
		特殊債券	— —(1,645)
		社債券	— —(5,000)
	カナダ	国債証券	千カナダドル — —(11,740)
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 474,245 千メキシコペソ 1,112,764 (144,700)
	ユーロ	ドイツ	千ユーロ — —(25,436)
		イタリア	— 106,695 (28,100)
		フランス	— 51,564
		スペイン	— 17,885
		ベルギー	— 72,803
		アイルランド	54,921 —
		その他	— —(5,000)
英 国	イギリス	国債証券	千英ポンド 21,999 千英ポンド 28,325
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローナ 140,062 千スウェーデンクローナ 703,846
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ — 千ノルウェークローネ —(53,200)
	デンマーク	国債証券	千デンマーククローネ — 千デンマーククローネ 41,111
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 78,389 千ポーランドズロチ —

モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

		買付額	売付額
外 国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 43,629
		特殊債券	—
		社債券	—
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル —
シ ン ガ ポ ー ル	国債証券	千シンガポールドル —	千シンガポールドル 34,731
	国債証券	千南アフリカランド 494,770	千南アフリカランド 273,944

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■主要な売買銘柄 (2014年5月24日から2015年5月25日まで)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
IRELAND 3.4% 24/3/18(ユーロ・アイルランド)	4,978,154	US TREASURY 4.5% 17/5/15(アメリカ)	10,320,001
AUSTRALIA 3.25% 25/4/21(オーストラリア)	4,077,654	BELGIUM KINGDOM 3% 19/9/28(ユーロ・ベルギー)	6,084,336
SOUTH AFRICA 8.25% 32/3/31(南アフリカ)	2,882,146	US TREASURY 0.25% 16/4/15(アメリカ)	5,471,057
UK TREASURY 2.75% 24/9/7(イギリス)	2,805,488	UK TREASURY 1.75% 17/1/22(イギリス)	5,297,660
POLAND 4% 23/10/25(ポーランド)	2,759,310	MEXICO 6.5% 22/6/9(メキシコ)	5,075,334
IRELAND 5.4% 25/3/13(ユーロ・アイルランド)	2,581,251	ITALY 5.75% 33/2/1(ユーロ・イタリア)	4,601,286
SOUTH AFRICA 10.5% 26/12/21(南アフリカ)	2,204,891	SWEDEN 3.5% 22/6/1(スウェーデン)	4,206,787
SWEDEN 3.5% 22/6/1(スウェーデン)	2,144,349	ITALY 3% 15/6/15(ユーロ・イタリア)	4,166,469
MEXICO 4.75% 18/6/14(メキシコ)	1,920,322	BELGIUM KINGDOM 3.25% 16/9/28(ユーロ・ベルギー)	4,015,507
MEXICO 5% 17/6/15(メキシコ)	1,840,447	FRANCE 4.25% 19/4/25(ユーロ・フランス)	3,940,169

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2014年5月24日から2015年5月25日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

■組入資産の明細（2015年5月25日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区分	当期					期末		
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 375,921	千米ドル 399,275	千円 48,591,857	% 23.4	% —	% 11.6	% 4.7	% 7.2
カナダ	千カナダドル 35,470	千カナダドル 45,917	4,544,882	2.2	—	1.6	0.6	—
メキシコ	千メキシコペソ 255,200	千メキシコペソ 330,564	2,634,596	1.3	—	1.3	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	45,000	69,655	9,312,940	4.5	—	4.5	—	—
イタリア	156,290	191,524	25,606,890	12.3	—	4.9	7.4	—
フランス	45,800	70,359	9,407,039	4.5	—	4.5	—	—
オランダ	39,600	43,714	5,844,640	2.8	—	2.2	—	0.7
スペイン	87,000	103,112	13,786,135	6.6	—	3.6	3.0	—
ベルギー	16,000	16,468	2,201,790	1.1	—	—	—	1.1
アイルランド	47,800	59,745	7,987,949	3.9	—	3.9	—	—
イギリス	千英ポンド 115,190	千英ポンド 135,053	25,438,653	12.3	—	10.8	—	1.5
ノルウェー	千ノルウェークローネ 178,500	千ノルウェークローネ 199,643	3,172,333	1.5	—	—	1.1	0.4
デンマーク	千デンマーククローネ 78,000	千デンマーククローネ 124,522	2,232,692	1.1	—	1.1	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 324,320	千ポーランドズロチ 343,349	11,110,795	5.4	—	1.2	1.8	2.4
オーストラリア	千オーストラリアドル 102,800	千オーストラリアドル 109,847	10,440,996	5.0	—	2.0	2.6	0.4
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 31,000	千ニュージーランドドル 30,671	2,723,039	1.3	—	—	1.3	—
南アフリカ	千南アフリカランド 331,100	千南アフリカランド 361,374	3,689,637	1.8	—	1.4	0.4	—
合計	—	—	188,726,871	91.0	—	54.5	22.9	13.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示（外貨建）

外国(外貨建)公社債

銘柄	当期末					
	種類	利率	額面金額	評価額	外貨建金額	邦貨換算金額
			千円	千円	千円	償還年月日
(アメリカ)	国債証券	%	千米ドル	千米ドル	千米ドル	千米ドル
US TREASURY		4.5	67,330	72,369	8,807,337	2017/5/15
US TREASURY		2.75	55,900	58,895	7,167,631	2019/2/15
US TREASURY		2.125	34,000	34,496	4,198,249	2021/8/15
US TREASURY		1.625	30,000	29,170	3,550,027	2022/11/15
US TREASURY		—	30,000	20,070	2,442,613	2030/5/15
US TREASURY		5.375	7,660	10,385	1,263,961	2031/2/15
US TREASURY		4.25	35,000	42,864	5,216,558	2039/5/15
US TREASURY		4.375	15,000	18,870	2,296,564	2041/5/15
ONTARIO PROVINCE		2.0	5,000	5,096	620,220	2018/9/27
FGLMC 6%	特殊債券	6.0	2,057	2,267	275,941	2022/11/1
FHLMC 7%		7.0	1,373	1,627	198,064	2032/4/1
FNCL 6%		6.0	606	658	80,117	2021/7/1
FNCL 6%		6.0	417	461	56,119	2022/9/1
FNCL 6%		6.0	258	275	33,581	2022/9/1
ANZ NEW ZEALAND INTL/LDN	普通社債券	3.125	3,000	3,015	367,001	2015/8/10
DEPFA ACS BANK		5.125	25,100	30,477	3,709,105	2037/3/16
DEUTSCHE BK LONDON		6.0	4,000	4,384	533,588	2017/9/1
GENERAL ELECTRIC		5.25	10,000	10,978	1,336,038	2017/12/6
GOLDMAN SACHS GROUP		6.45	5,200	6,130	746,097	2036/5/1
HBOS TSY SRVCS		5.25	39,020	41,773	5,083,809	2017/2/21
MET LIFE GLOB FUNDING		1.7	5,000	5,005	609,226	2015/6/29
小計					48,591,857	
(カナダ)	国債証券		千カナダドル	千カナダドル	千カナダドル	千カナダドル
CANADA		1.25	12,500	12,694	1,256,526	2018/3/1
CANADA		5.75	22,970	33,222	3,288,356	2029/6/1
小計					4,544,882	
(メキシコ)	国債証券		千メキシコペソ	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千メキシコペソ
MEXICO		10.0	255,200	330,564	2,634,596	2024/12/5
小計					2,634,596	
(ユーロ…ドイツ)	国債証券		千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
GERMANY		4.0	45,000	69,655	9,312,940	2037/1/4
(ユーロ…イタリア)	国債証券		千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
ITALY		5.25	75,220	83,587	11,175,655	2017/8/1
ITALY		4.25	27,430	31,247	4,177,818	2019/2/1
ITALY		6.5	13,640	20,034	2,678,603	2027/11/1
ITALY		6.0	15,000	22,147	2,961,160	2031/5/1
ITALY		5.0	25,000	34,507	4,613,652	2039/8/1

ミルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘 柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
			千ユーロ	千ユーロ	千円	
(ユーロ…フランス)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
FRANCE	国債証券	6.0	34,800	52,578	7,029,724	2025/10/25
FRANCE		4.5	11,000	17,780	2,377,314	2041/4/25
(ユーロ…オランダ)			千ユーロ	千ユーロ		
NETHERLANDS	国債証券	2.25	29,600	33,368	4,461,391	2022/7/15
NEDER WATERSCHAPS BANK	特殊債券	3.0	10,000	10,345	1,383,249	2016/7/12
(ユーロ…スペイン)			千ユーロ	千ユーロ		
SPAIN	国債証券	4.1	20,000	22,411	2,996,414	2018/7/30
SPAIN		4.0	21,000	24,297	3,248,508	2020/4/30
SPAIN		4.85	28,000	33,847	4,525,413	2020/10/31
SPAIN		4.65	8,000	10,094	1,349,642	2025/7/30
SPAIN		4.2	10,000	12,461	1,666,156	2037/1/31
(ユーロ…ベルギー)			千ユーロ	千ユーロ		
EUROPEAN UNION	特殊債券	2.75	16,000	16,468	2,201,790	2016/6/3
(ユーロ…アイルランド)			千ユーロ	千ユーロ		
IRELAND	国債証券	3.4	33,000	39,322	5,257,458	2024/3/18
IRELAND		5.4	14,800	20,422	2,730,490	2025/3/13
小計					74,147,387	
(イギリス)			千英ポンド	千英ポンド		
UK TREASURY	国債証券	1.75	16,300	16,630	3,132,569	2017/1/22
UK TREASURY		3.75	25,600	28,665	5,399,433	2020/9/7
UK TREASURY		4.0	8,000	9,250	1,742,429	2022/3/7
UK TREASURY		2.75	13,850	14,812	2,790,122	2024/9/7
UK TREASURY		5.0	14,700	18,732	3,528,473	2025/3/7
UK TREASURY		4.25	23,540	29,657	5,586,203	2032/6/7
UK TREASURY		4.25	13,200	17,304	3,259,420	2040/12/7
小計					25,438,653	
(ノルウェー)			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
NORWAY	国債証券	4.25	48,500	51,776	822,723	2017/5/19
NORWAY		4.5	130,000	147,867	2,349,609	2019/5/22
小計					3,172,333	
(デンマーク)			千デンマーククローネ	千デンマーククローネ		
DENMARK	国債証券	7.0	78,000	124,522	2,232,692	2024/11/10
小計					2,232,692	
(ポーランド)			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
POLAND	国債証券	6.25	45,420	46,293	1,498,055	2015/10/24
POLAND		5.0	43,400	44,714	1,446,949	2016/4/25
POLAND		4.75	59,000	62,166	2,011,701	2017/4/25
POLAND		5.25	50,500	54,565	1,765,726	2017/10/25

ミルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄	当期末					
	種類	利率	額面金額	評価額	外貨建金額	邦貨換算金額
		%	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		千円
(ポーランド) POLAND POLAND	国債証券	3.75 4.0	56,000 70,000	58,807 76,803	1,903,014 2,485,347	2018/4/25 2023/10/25
小計					11,110,795	
(オーストラリア) AUSTRALIA AUSTRALIA EUROPEAN INVT BK INTER AMERICAN DEVELOPM RABOBANK NEDERLAND AU	国債証券 特殊債券 普通社債券	5.5 3.25 6.5 6.5 5.625	33,000 42,000 13,800 5,000 9,000	35,946 43,202 15,850 5,767 9,080	3,416,693 4,106,425 1,506,575 548,171 863,130	2018/1/21 2025/4/21 2019/8/7 2019/8/20 2015/9/14
小計					10,440,996	
(ニュージーランド) NEW ZEALAND	国債証券	3.0	31,000	30,671	2,723,039	2020/4/15
小計					2,723,039	
(南アフリカ) SOUTH AFRICA SOUTH AFRICA SOUTH AFRICA	国債証券	7.25 6.75 10.5	72,700 75,700 182,700	71,934 72,520 216,919	734,447 740,439 2,214,750	2020/1/15 2021/3/31 2026/12/21
小計					3,689,637	
合計					188,726,871	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2015年5月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 188,726,871	% 90.9
コール・ローン等、その他	18,912,371	9.1
投資信託財産総額	207,639,242	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（200,635,017千円）の投資信託財産総額（207,639,242千円）に対する比率は96.6%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2015年5月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=121.70円、1カナダドル=98.98円、1メキシコペソ=7.97円、1ユーロ=133.70円、1英ポンド=188.36円、1スウェーデンクローナ=14.48円、1ノルウェークローネ=15.89円、1デンマーククローネ=17.93円、1ポーランドズロチ=32.36円、1オーストラリアドル=95.05円、1ニュージーランドドル=88.78円、1シンガポールドル=90.88円、1南アフリカランド=10.21円です。

モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年5月25日) 現在

項目	当期末
(A) 資産	293,247,867,925円
コール・ローン等	11,702,778,461
公社債(評価額)	188,726,871,541
未収入金	90,482,570,105
未収利息	2,198,905,966
前払費用	62,491,758
差入委託証拠金	74,250,094
(B) 負債	85,870,246,410
未払金	85,870,246,410
(C) 純資産総額(A-B)	207,377,621,515
元本	121,876,274,255
次期繰越損益金	85,501,347,260
(D) 受益権総口数	121,876,274,255口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,015円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■損益の状況

当期 (自2014年11月26日 至2015年5月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	8,803,175,990円
受取利息	8,803,175,990
(B) 有価証券売買損益	25,426,333,507
売買益	40,142,705,894
売買損	△14,716,372,387
(C) 信託報酬等	△76,499,992
(D) 当期損益金(A+B+C)	34,153,009,505
(E) 前期繰越損益金	86,498,523,121
(F) 追加信託差損益金	1,231,582,140
(G) 解約差損益金	△36,381,767,506
(H) 計(D+E+F+G)	85,501,347,260
次期繰越損益金(H)	85,501,347,260

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	173,628,446,893円
期中追加設定元本額	2,013,867,857円
期中一部解約元本額	53,766,040,495円
期末における元本の内訳	
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・オープン	378,667,884円
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・オープン VA (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	61,168,099,643円
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・オープン VA-2 (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	205,235,365円
モルガン・スタンレー・グローバル・ボンド・オープン VA-3 (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)	58,659,312,704円
モルガン・スタンレー 外国債券ファンド (適格機関投資家専用)	1,464,958,659円
期末元本額合計	121,876,274,255円

約款変更のお知らせ

平成26年12月1日施行の投資信託及び投資法人に関する法律等の改正(デリバティブ取引等に係るリスク量管理方法、信用リスク集中回避のための投資制限等)に伴い、約款中の各法令変更に係る箇所に所要の変更を行いました。(平成27年2月24日付)